

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（839））
2. 日時：平成30年4月4日 17時52分～17時57分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

大塚安全審査専門職、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 副長 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
- ・3 浸水防護施設の基本設計方針、適用基準及び適用規格（1）基本設計方針 抜粋資料
- ・波及的影響に係る基本方針
- ・水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針
- ・ダクティリティに関する設計方針
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足-340-4【下位クラス施設の波及的影響の検討について】